

## GRENE北極気候変動研究事業 募集内容一覧

公募ID	受入担当者		募集 人数
1-A	野沢 徹	国立環境研究所地球環境研究センター・室長	1
1-B	高薮 縁	東京大学大気海洋研究所・教授	1

研究課題名	北極気候再現性検証および北極気候変動・変化のメカニズム解析に基づく 全球気候モデルの高度化・精緻化		
研究代表者	野沢 徹（国立環境研究所 地球環境研究センター 室長）		
公募ID	研究目的・研究内容	募集人数	受入担当者
1-A	<p>全球気候モデルを用いた過去の気候再現実験や北極域データアーカイブ等を活用した、気候モデルによる北極気候の再現性評価を目的とする。現在気候（過去20～30年間の平均的な気候）やその季節変化はもちろん、年々～十年規模の気候変動の変動特性、温暖化など数十年規模の長期変化傾向についても評価するとともに、モデルバイアスの原因に関する考察を通じて気候モデルの改良に貢献する。また、これらバイアスの存在が温暖化増幅メカニズムや各種フィードバック過程に与える影響を明らかにする。</p>	1名	<p>国立環境研究所地球環境研究センター 野沢徹・室長 TEL: 029-850-2530 E-mail: nozawa@nies.go.jp</p>
1-B	<p>高緯度域の降水過程の理解を深め、北極圏における数値気候モデルの降水の再現性を調べることを目的とする。まず、再現性の検証データの収集・評価から始める。地上観測データに加えて、現存の低軌道衛星や2年後に打ち上げ予定のGPMコア衛星による衛星観測データの利用も考慮に入れる。降水システムを、その特徴で幾つかのタイプに分類し（例えばストームトラックの降水など）、それぞれをモデルと観測データで比較して、その再現性を評価し気候モデルグループに情報提供すると共に、降水過程の北極圏気候における役割を考察する。</p>	1名	<p>東京大学大気海洋研究所 高数縁・教授 TEL: 04-7136-4402 E-mail: yukari@aori.u-tokyo.ac.jp</p>